

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和2年度第1回北はりま定住自立圏共生ビジョン会議
開催日時	令和2年8月27日（木） 午前10時00分～午前11時30分
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター 3階ホール
出席委員の氏名又は人数	15名
欠席委員の氏名又は人数	2名
出席職員の職・氏名又は人数	オブザーバー6名、事務局4名、各事業担当者
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	4名
議題又は協議事項	1 定住自立圏構想について 会議の記録（概要）
発言者	
事務局	1 開会 ○資料の確認
西脇市長	2 あいさつ ○西脇市長あいさつ 本年度は、第2次共生ビジョンの最終年度となっており、これまでの取組状況を踏まえ、来年度からの次期ビジョンの策定に向けてご意見をいただきたい。
事務局	3 委員等出席者紹介 ○新委員の紹介 （新委員1名の自己紹介）

事務局	<p>4 会長・副会長の選出</p> <p>○北はりま定住自立圏共生ビジョン会議条例の規定に基づき、浅野委員を会長に、村上委員を副会長に選出</p>
会長	<p>○会長あいさつ</p> <p>社会的に厳しい状況となっているが、この会議で課題解決に向けた色々なアイデアや、ピンチをチャンスに生かす提案が出されることを期待している。</p> <p>(条例に基づき、以後の進行を浅野会長が行う)</p>
事務局	<p>5 定住自立圏構想について</p> <p>○資料1に基づき、事務局から説明</p>
会長	<p>6 意見交換</p> <p>本年度は、第2次共生ビジョンの最終年度ということもあり、圏域の現状や第2次共生ビジョンのこれまでの取組の総括として、事務局から説明があった。</p> <p>この説明についての質問のほか、次期共生ビジョンに向けた想いや意見など、委員の皆さまから順に発言いただきたい。</p>
委員	<p>資料1 P12で、昼間人口の結果が示されている。この中で、多可町の昼間人口が増えている要因は何か。</p>
担当者	<p>昼間人口については、最新データが平成27年の国勢調査であるため、平成22年から平成27年の社会動向が影響している。西脇市の昼間人口が減った要因としては、西脇市に立地していた大型商業施設等の閉店が大きく影響していると考えている。大型商業施設等での雇用が減少した一方、多可町の事業所で働く西脇市の人が増えており、多可町の事業所が雇用の受け皿となったのではないかと思う。その結果として、多可町の昼夜間人口比率が増えたのではないかと考えている。</p>
委員	<p>高齢化に伴い、免許返納といった問題があると考えてい</p>

<p>担当者</p>	<p>る。今後、自家用車で買い物や病院に行くことができない人が増えていく。これは、どの地域においても課題であると思う。移動販売車や乗合タクシーといったものを導入することが必要ではないか。</p> <p>西脇市と多可町のそれぞれの取組となるが、公共交通に係る取組状況を報告する。</p> <p>西脇市も、高齢化が進行していることに加え、バスが運行されていない地域があり、生活の移動手段として公共交通が必要だと考えている。このため、令和3年4月1日から、乗合タクシーを導入することとしている。これは、事前に予約をすることで、タクシーのように家の近くまで迎えに来てもらえ、スーパーや病院などの目的地まで、1乗車200円で利用いただけるものとなっている。また、市街地においては、コミュニティバス路線を再編し、アピカや西脇病院、西脇市駅などを巡回するルートが1乗車100円で利用いただけるよう準備を進めているところである。これらは、市民だけでなく多可町の方も利用いただける。この公共交通の再編によって、生活に必要な機能を持つ場所への移動が確保できると考えている。</p>
<p>担当者</p>	<p>多可町においては、町内を巡回するコミュニティバス路線を令和2年3月に廃止したことに伴い、路線バスのバス停から500m以上離れている地域を対象に、500円のタクシー券24枚セットを交付している。また、75歳以上の方を対象とした福祉タクシー券も交付している。タクシー券については、24枚のうち平均で17枚を利用いただいている状況である。</p> <p>他方、多可町では、地域共生社会づくりを学校区単位で取り組んでおり、地域で困っている人を地域で助ける取組を平成30年度から実施している。公共交通では至らないところもあるが、全体でカバーしながら支援していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>まず、日野北バイパスが開通し、地域の方も非常に喜んでいる点、お礼を伝えたいと思う。道路整備について今後の取組を聞きたい。また、ごみ処理施設の整備が進んでいると思うが、それらの長期的なビジョンを伺いたい。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染症への対応について、それぞれの市町が対策を出しているように思うが、例えば</p>

<p>担当者</p>	<p>共通商品券など、横の連携がもっとできるのではないかと 思うがどうか。</p> <p>道路整備の今後の展開についてお答えする。 これまで、鍛冶屋線跡の道路整備を進め、日野北バイパスの整備を完了することができた。今後は、国道427号の整備促進が中心となっていく。現在、国道175号と国道427号が接続する上戸田南交差点から西に順次整備を進めており、下戸田北交差点まで整備が完了している。今後は、下戸田北交差点から上野交差点、さらにその西側へと整備を促進できるよう取組を進めていく予定である。</p> <p>また、多可町では、豊部バイパスの整備促進に取り組んでいく。</p>
<p>担当者</p>	<p>新ごみ処理施設の進捗状況についてお答えする。 平成28年8月に西脇市と多可町で新ごみ処理施設整備に関する基本合意が行われて以降、令和元年7月には建設予定地の地元とも施設整備に関する基本合意を行い、現在は生活環境影響調査を実施しているところであり、今後も計画的に事業を進めていきたいと考えている。</p>
<p>担当者</p>	<p>新型コロナウイルス感染症への対応についてお答えする。 感染症対応については、委員がおっしゃったように、広域的な対応が重要と考えている。広域の範囲としては、情報が保健所単位で集約されていることもあり、西脇市と多可町よりも広い範囲の方が望ましいと考えている。このため、加西市と加東市を中心市とする北播磨広域定住自立圏の枠組みを活用し、初期から情報共有を行っているほか、地域商品券の共同発行などを実施している。地域商品券の発行によって、より広い圏域で効果が出る一方、どこかの市町にその効果が偏ってしまうことも想定されるため、それぞれの市町での取組も、実施しているところである。</p>
<p>西脇市長</p>	<p>令和2年5月末、新型コロナウイルス感染症に係る地域経済への対策や、国、県を含めた支援策についての情報共有や意見交換、共通の目標設定や共同で実施できる事業の確認などを目的に、西脇市と多可町の経済団体・商工行政担当者が一堂に会する「新型コロナウイルス感染症経済対策西脇多可連携会議」を開催した。</p>

<p>委員</p>	<p>これは、初めての試みで、そこには、西脇市長、多可町長も同席し、一体的な生活・経済圏を形成する西脇市と多可町が同じ方向を向いて取組を進めていくことが確認できている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、3～5月の観光需要が減少した。特に宿泊施設がダメージを受けたと思う。</p> <p>一方、新規の感染者数が減少傾向に転じたゴールデンウィーク明けあたりから、都会から人が集まるようになり、密になったと感じている。観光バスについては現在でも止まっている状況である。</p> <p>多可町では、今年度から体験型の観光交流に力を入れていく予定であったが、3密を避けて実施するにはどうすればいいかを模索中である。また、8月には夏休みもあり、キャンプに訪れる人が増えたように思う。子どもに川遊びをさせたいと加美区に多くの人を訪れている。今後、観光交流にどのように取り組んでいくか、感染症対策が必須となる中、正解はみえないが今後も取り組んでいきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>公共交通について、令和2年度には多可町で、令和3年度には西脇市で大きな再編の動きがある。もちろん再編して利便性を向上させる思いであり、多可町では利用者が増えており、成功したと思っている。</p> <p>しかし、公共交通で全ての移動をカバーできるわけではなく、今後は地域互助がますます重要になってくると考えている。第3次共生ビジョンには、この地域互助の考えを取り入れてはどうか。</p>
<p>委員</p>	<p>播州百日どりの振興に取り組んでいる。これまで、過疎になっていくふるさとを見つめながら25年間取組を進めてきた。みつばグループのスタッフも高齢化し、80歳の方もいる。そのような中、「人生100年時代」といわれるようになり、高齢者の特技を生かした仕事を元気に続けていくことが目標にもなっている。</p> <p>みつばグループとしては、「生活機能の強化」という分野で貢献できればよいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>資料1 P28に農業の振興について記載がある。担い手育成対策事業などもあるが、この圏域で認定農業者や集落営</p>

<p>担当者</p>	<p>農組織の数はどのような状況か。</p> <p>西脇市の認定農業者は30人程度で推移しており、傾向としては微増である。これまで、市内に十数件ある畜産農家は認定農業者となっていなかったが、約半数が認定農業者の資格を取得したところである。</p> <p>また、就農から5年以内の農家を対象とした認定新規就農者についても、スイーツファクトリー支援事業を活用後に独立されたイチゴ農家や、親から農業を引き継いだ方などが増えている。</p> <p>現在、西脇市内に法人化している組織はないが、集落営農組織の法人化についても、兵庫県の農業改良普及センターなどに協力いただきながら頑張りたい。</p>
<p>担当者</p>	<p>多可町の現状は、認定農業者41人、農業法人8法人、営農組織19組織である。傾向としては微増であり、今後も増やしていきたいと考えている。</p> <p>なお、若手農業者も微増傾向で、毎年1人以上増えている。令和元年度は2人の増加であった。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほど市長からも発言があったが、商工会では、行政と連携して新型コロナウイルス感染症に対応していくため、「新型コロナウイルス感染症経済対策西脇多可連携会議」を開催した。企業が非常に厳しい状況にある中、行政のバックアップを受けながら、事務局レベルで連絡を頻繁に取り合うことで、この危機に対応していきたい。</p> <p>また、企業の採用活動を支援するため、多可高校に16社が出展し、企業PRを行う機会を設けるなどの取組をしている。さらに、多可町商工会の中に、50社ほどの中小企業が集まる多可町企業懇話会を組織し、企業の支援を行っている。外国人に頼らずに多可町の人口増に貢献するため、インターンシップと多可町での暮らしを体験する企画なども行っている。</p> <p>交通インフラとしては、日野北バイパスの開通に感謝している。</p>
<p>委員</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、相談件数が非常に増えている。特に飲食店の経営が落ち込んでいる。地域の基幹産業である織物産業も大変な状況である。これまでも</p>

<p>担当者</p>	<p>行政とは相談をしてきたが、今後、商工会議所としてどのようなことに取り組んでいけばよいか。</p> <p>明確な答えが出せる状況にはないが、この圏域で密に連絡を取り合うことで、行政と経済界が1つの方向に向かって取組を進めていくことが大切だと考えている。</p> <p>現在は、「新型コロナウイルス感染症経済対策西脇多可連携会議」で情報共有を図っており、適宜予算事業に取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>ウィズコロナの時代においては、圏域の経済界全体として大きな予算を確保していくことは難しいが、国や県の補助事業を活用していただけるよう働きかけることで、個々の企業を強くしていく支援をしていきたいと考えている。すでに、多くの事業者の方に国や県の補助事業を獲得していただいた。引き続き多可町と連携して経済対策に取り組む、ピンチをチャンスに変えていくきっかけづくりをしていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>文化の分野も新型コロナウイルス感染症の影響を直接受けている。様々な行事が中止となり、文化的な活動が全て止まったことで、参加していたグループは休止状態となっている。積極的に活動していたグループの多くは高齢のメンバーであり、一人の生活者としても行動を自粛したことで、洋服も買わなくなるなど、委縮しているように感じている。文化というものは「添え物」のようなイメージだったかもしれないが、生活に彩りを与えるものであり、人の元気の源であったと感じている。</p> <p>秋や冬の行事もほぼ中止になり、仕方がないことだとは思いますが、今後、予算が削られることのないようにしてほしい。</p>
<p>委員</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で日本のへそ西脇子午線マラソン大会や西脇多可新人高校駅伝競走大会が中止になり、残念に思っている。</p> <p>他の委員の方からも意見があったが、高齢者の買い物について、比延地区では移動販売車を運営している。導入時には兵庫県から補助をいただき、移動販売車を購入し、今年で4年目になる。住民の方には非常に喜ばれていると感じている。</p>

	<p>地方創生の効果についてはあまり出ていないのではないかと考えている。東京一極集中が進んでおり、東京都の人口が1,400万人を超えたと聞いている。兵庫県も人口は転出超過となっている。人口減少対策として、やはり働く場が重要だと思っているが、高齢者や若い人が起業したり、ベンチャービジネスに挑戦しやすい環境整備が必要だと考える。そのために、低金利の融資を行うなどの施策が必要ではないか。</p>
<p>担当者</p>	<p>外部から企業を誘致することと同時に、地域の中からも起業を促進していくことは重要だと考えている。そのため、起業・創業、さらに第二創業を支援する制度を設けている。</p> <p>低金利の融資についても、市独自では実施していないものの、兵庫県の制度があるためそちらを案内している。さらに、市として信用保証料の半額助成を実施し、初期投資の負担軽減を図っている。一年間に3～4件程度の創業支援をしており、今後も継続したい。</p>
<p>委員</p>	<p>まず、資料1 P 30事業No.23の水位監視対策事業の評価がCとなっていることについて伺いたい。防災分野は安全に関わる場所であり、事業の中身と現状を知りたい。</p> <p>次に、新型コロナウイルス感染症について、最近では近隣でも発生しており、この地域にもウイルスが入ってくることを前提に対応を考えていくべきだと思う。どこまでサービスを提供できるのか、逆に、どのサービスを止めるのか、優先順位をどう考えるかなど、行政にも指導をしてもらいながら道を探っていくことが大切だと思っている。</p>
<p>担当者</p>	<p>事業No.23の水位監視対策事業については、河川監視カメラの設置を兵庫県に要望している。しかし、令和元年度末時点で設置には至っていないため、評価をCとした。しかし、令和2年度には2か所にカメラが設置される予定であり、今後も要望を続けていきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>高齢者の見守りや生きがいづくりなどを中心に活動を行っている。サロンに高齢者が集っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が難しくなっている。6月以降は小規模なものから再開しているが、食事会はストップしている状況である。再開の要望の声も多く、早く収束して</p>

<p>委員</p>	<p>ほしいと願っている。一人暮らしの高齢者には電話で安否確認を行うなどの活動を行っており、地域の高齢者には少しでも元気に生活を続けてもらいたい。</p> <p>また、ボランティアの育成を進めており、多可町と合同で研修会も実施している。</p> <p>人口が減少していく、また、人の価値観が多様化している中、地域を盛り上げていくには、若い人が誇れる地域行事を実施していくことが大切だと思う。</p> <p>資料1にも事例が出ているが、周産期医療体制の充実など、どんどんいい病院になっていっていることを嬉しく思う。新型コロナウイルス感染症に対しては、地域の医師会とも協力して対応に当たっていただいております、これからはPCR検査も実施していくなど、このような田舎でも大変な状況であり、住民の私たちが少しでも感謝を伝えたい。</p> <p>資料1 P42事業No.41に人材育成の項目があり、成果指標として合同研修の参加者数が設定されている。残念ながら目標達成には至っていないようではあるが、どのような内容を実施しており、どのような成果が出ているのか。</p>
<p>担当者</p>	<p>西脇市と多可町が合同で、年3回のスキルアップ研修を実施している。</p> <p>おおむね係長以下の職員を対象とした研修で、過去には問題解決力・発想力向上研修や折衝力・交渉力向上研修、パワーポイント資料作成研修などを実施した。</p> <p>目標値の90人は1回の研修で約30人を見込んで設定したものであるが、研修内容によっては参加が少なく、20人程度となっているものもある。内容は、毎年職員の声を聞いて決めており、業務にすぐに役立つような内容が多くなっていると感じている。また、単独での研修実施と比べて、財源的にも有利である。より魅力ある研修にしていきたいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>多可町の森林はヒノキ72%、スギ28%となっている。スギは板材として様々な活用があり、ヒノキは樹齢50年を超えると立派な建築用資材として柱などに活用される。</p> <p>現在の多可町のヒノキは65%以上が樹齢50年以上になっており、活用するタイミングとして適している。国の施策</p>

	<p>としても主伐・再造林という、国内樹木を伐採して活用していくとともに、再造林を行うことが推奨されているが、木材価格の低下もあり、森林所有者が建築用資材として活用する方向へ展開していない状況である。</p> <p>さらに、植林してもシカによる食害が予想されるため、シカの侵入防止柵などの整備に加え、行政としてシカの駆除に、より力を入れていただきたい。例えば捕獲頭数を増やす施策など、積極的な取組をしてほしい。</p> <p>事務局 7 その他</p> <p>○ 事務局より事務連絡</p> <p>多可町長 8 閉会</p> <p>○多可町長あいさつ</p> <p>第2次共生ビジョンでは、日野北バイパスの整備や西脇多可新人高校駅伝のテレビ中継が実現できるなど、多くの成果が出ていると感じている。今後も両市町の連携を続けていきたいと思う。</p> <p>(閉会)</p>
問合せ先	<p>西脇市都市経営部次世代創生課</p> <p>TEL 0795-22-3111 / FAX 0795-22-1014</p>